

千秀だより

自分で考え
表現し
挑戦し続ける子

横浜市立千秀小学校
令和8年(2026年5月29日)



6月号

学ぼう わたしたちのまちのよさ
伝え合おう 未来へつなぐ 千秀150周年

～千に秀でる子の育成～ クラス名 R8
ラッキーミント ゴールドチューリップ
ダイヤモンド みんなのきずな 幸せのダム
失敗階段 時計 クレヨン

「千秀150周年を彩った子ども達の全力の姿」

副校長 中村 京司



さわやかな初夏の光に包まれ、子ども達の活動もますます活発になっています。新年度が始まって2ヶ月が経ち、それぞれのクラスで元気な声がよく聞こえ、新しい目標に向けて取り組む子ども達の姿が見られます。6月は、梅雨入りを前に、体調を崩しやすい時期でもありますので、心も体も健康に過ごせるよう支援してまいります。ご家庭でもご留意ください。

さて、先日5月23日(土)保護者や地域の方からの心温まる声援を受け、無事運動会を実施することができました。

運動会では、多くの子ども達の全力が見られました。全力でゴールまで駆け抜ける姿、全力で大きく踊る姿、全力でチームのためにバトンをつなぐ姿、全力で大きな声で応援する姿、全力で運動会を作り上げようとする姿。それらすべてが、本年、千秀150周年を彩る子ども達の全力の姿でした。特に、高学年の演技は、一人ひとりの全力が集団として合わさり、集団美として洗練された表現となっていました。そういった子ども達の姿を見て、まさしく、今年度の運動会スローガン「千秀150周年！仲間と共に歴史を刻め！」が達成された瞬間だと感じました。参観して下さった方々からも、「子ども達の生き生きとした姿に感動した。」「迫力ある競技の一つひとつに元気をもらえた。」など、前向きで温かい言葉の数々を頂戴しました。

また、本年の運動会では、150周年特別プログラムとして「谷本先生といっしょにラジオ体操」を開催しました。子ども達、保護者、地域の方がいっしょになってラジオ体操で体を動かしました。広くお客様もお招きし、遠くは大阪から来られる方もいました。そんな今回の運動会で印象的だったのは、「人とのつながり」です。懐かしい出会いが、随所に見られ、千秀小の運動会が150年分の再会の場となっていました。それは、懐かしく語り合う、とても微笑ましい場面でした。150周年である本年に、今回の運動会に象徴されるように、今までの千秀小での出会いがさらに深まり、未来につながる大切な一年となればと願っています。

運動会の達成感の中、子ども達は大きく成長しました。そして、新しい目標に向けてもスタートしています。10月には、学習発表会。11月には、150周年記念式典が計画されています。それぞれの行事で、この成長を生かし、楽しみながらもっている力を発揮することができるよう、職員一同支援してまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、これからも温かい応援をしていただけたら幸いです。ご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。

